

半田はな子さんと知る、高齢期のサービスいろいろ④

医療や介護のサービスと地域の支援活動が互いに連携しながら、半田はな子さん（82歳）の在宅での暮らしを支えるしくみをご紹介します。

半田はな子さん（82歳・一人暮らし）からの相談

「ごみが出せなくなってきたて困っています。私は一人だから、燃やせるごみは週1回にまとめて出すけれど、ごみステーションが遠くて、ごみ袋をもって、杖をつきながら坂道を登って、時間までに持って行くのは大変です…。寒くなると膝が痛く歩きづらいので、これからの寒い時期だけ、助けてもらえないでしょうか？」

そこで、包括支援センターに相談しました。



はな子さんが利用できるサービスとして…

◎地域の方やボランティアの方が自宅に訪問して行う、「訪問型サービスB」があります。事前に実施する基本チェックリストによって機能低下が認められた方、もしくは要支援1・2の方が対象となります。

定期的な生活の援助

訪問型サービスB（生活支援型）

ごみ出しや買い物代行等の、定期的な生活援助を、半田市生活支援従事者研修受講者等が、援助します。

■自己負担のめやす（1回）

20分未満	100円
20分以上45分未満	150円
45分以上60分未満	200円

不定期な生活の困りごとの援助

訪問型サービスB（地域支え合い型）

電球交換、家具の移動、庭木の始末、衣替え、一時的なごみ出しなど、不定期なちょっとした生活上の困りごとを、地域住民やボランティアの方が援助します。※地域によって利用できない場合があります。

■自己負担のめやす（1回）

1時間	100円	最大4時間まで
-----	------	---------

あなたも高齢者の生活援助の担い手になりませんか？

上記の「訪問型サービスB（生活支援型）」は、軽度の支援を必要とする方を対象とした、高齢者の生活を支える半田市独自の新しい制度です。「半田市生活支援従事者研修」を受講すれば、ヘルパーの資格がなくても、訪問介護事業所等で、ごみ出し、買い物代行、掃除、調理等、高齢者の生活援助に携わることができます。

「半田市生活支援従事者研修」のお知らせ

- 日 時 11月27日（月） 13時30分～16時30分
- 場 所 半田市役所 大会議室（4階）
- 定 員 30名（※応募者多数の場合は抽選）
- 対 象 年齢・資格・経験は問いません
- 申 込 み 電話、FAX、Emailで氏名、住所、連絡先を高齢介護課まで
- 募集期間 11月20日（月）まで

研 修 内 容

- 生活援助の心得
- 高齢者とのコミュニケーション
- 認知症の理解
- ※修了者には「認定証」を発行します。
- ※研修終了後は、介護サービス事業所等で、ボランティア活動していただけます。

【問合わせ】半田市包括支援センター ☎23-8144

高齢介護課 ☎84-0644 FAX25-2062 Eメール kaigo@city.handa.lg.jp